

【全体概要】

<10/25 (水)>

○株式会社サンロード（青島太陽路衛生防護用品有限公司）の視察

- ・ 奈良県から現地に進出している(株)サンロードを訪問し、中国でビジネスを行うにあたっての経験や課題等に係るブリーフィングを受けるとともに、工場を視察。



(ブリーフィング)



(工場視察)

<株式会社サンロード>

橿原市内に本社。研究所や工場の衛生対策商品の企画、開発、製造、販売を実施。
1992年に上海工場を合弁で設立、2002年に単独資本で青島工場を設立。
青島工場では、主に各種毛髪管理用帽子や各種衛生マスク類を生産。

○バイ会談（会合に参加した地方政府の代表者等との会談）

- ・ 臨沂市（中国）：会合開催に対する謝意、今後の友好交流について意見交換。
- ・ 西安市（中国）：第13回東アジア地方政府会合の開催に関する覚書の締結。
- ・ フォートー省（ベトナム）：「友好県省関係の発展に関する覚書」に基づく、今後の友好関係について意見交換。



(臨沂市との会談)



(西安市と覚書締結)



(フォートー省との会談)

○会見

- ・ 山下知事及び参加地方政府等の代表と、王 桂英（ワン・グイイェン）山東省副省長及び張 宝亮（ジャン・バオリアン）臨沂市委員会副書記・市長が会見。



(会見)



(知事挨拶)

< 10 / 26 (木) >

○開会式

- ・ 主催者である臨沂市の張 宝亮（ジャン・バオリアン）委員会副書記・市長と、事務局である奈良県の山下知事などが挨拶。

【知事の主な発言内容】

今回の会合をとおして、国を超えた地方政府間の相互交流、そして参加者の皆様の関係をますます深めていただき、相互に実利のある、将来にわたった中長期的な交流に繋がっていくことを願っている。



(開会式)



(知事挨拶)

○首長円卓会議

- ・ 持続可能な発展をテーマに、「脱炭素社会の構築に向けた取組」について発表。



(首長円卓会議)



(知事発表)

○メインセッション

テーマ1:「RCEP 協力枠組みの下で地域間交流と協力を強化する方策」

- ・ 山下知事が、関西広域経済圏の状況や、企業立地に係る県の補助金・優遇税制などの支援策、奈良県立地のメリット（空港や近隣都市からのアクセス面が良いこと、自然災害の被害が少ないことなど）について発表を行い、県内への投資や企業誘致を働きかけ。

テーマ2:「現代的なビジネスロジスティクスシステムを構築することにより、質の高い経済社会の発展を促進する方法」

- ・ 森本産業・観光・雇用振興部長が、物流業界における2024年問題の状況と、物流に関する奈良県の現状や取組を発表。



(知事発表)



(産業・観光・雇用振興部長発表)

○投資・貿易・文化・経済プロモーション

- ・ 山下知事が、中国や韓国とのつながりのある県内の観光地を紹介し、奈良への誘客を呼びかけるとともに、大阪・関西万博のプロモーションを実施。



(県内観光地プロモーション)



(大阪・関西万博プロモーション)

○バイ会談（会合に参加した地方政府の代表者等との会談）

- ・ トゥアティエン・フエ省（ベトナム）：今後の友好交流について意見交換。



(トゥアティエン・フエ省との会談)

○総会（山下知事が事務局として議事進行）

- ・ 新たに令和5年3月に会員となった滋賀県と、今回の会合後に加入予定の中国・陝西省榆林市（ゆりんし）を紹介。
- ・ 山下知事から、会合への新たな加入について呼びかけ。
- ・ 次回の地方政府会合を2024年5月22日～24日に中国・陝西省西安市で開催することを発表。



(知事挨拶)



(滋賀県の紹介)

○地方政府紹介コーナー（PRブース）

- ・ 会合開催期間中、会場内に奈良県の世界遺産（「飛鳥・藤原宮都とその関連資産群」を含む）などのPRブース及び大阪・関西万博のブースを設け、参加者にPR。



(奈良県PRブース)



(大阪・関西万博PRブース)

< 10 / 27 (金) >

○産業施設等の視察

- ・ 臨沂卸売市場しんめい き あんぜんかがくぎじゅつゆうげんこうしや新明輝安全科学技術有限公司などの産業施設等を視察。



(臨沂卸売市場の視察)



(新明輝安全科学技術有限公司の視察)

<経済関係者は、上記とは別に、現地企業等の視察を実施>

○現地企業等の視察

- ・ 臨沂市は、物流事業が急速に発展しており、「中国物流の都」と呼ばれていることから、現地の物流センター等の視察や現地企業との意見交換を実施。



(物流センターの視察)



(現地企業との意見交換)